

## 平成25年度 法人 事業報告

### 1 役員会の開催(評議員会及び理事会)

① 期 日:平成25年5月28日(火) 場 所:リデルライトホーム家族介護者教室

評議員会:出席評議員 11名 出席監事 2名

理事会:出席理事 6名 出席監事 2名

- 議 題
1. 平成24年度資金収支補正予算(案)について
  2. 平成24年度事業報告(案)について
  3. 平成24年度収支決算報告(案)について
  4. 監事監査報告(案)について
  5. 外溝工事設計監理業務委託(案)について
  6. 外溝工事に係る業者選定(案)について
  7. 給食業務委託業者の選定(案)について

報告事項 1. 平成24年度指導監査(書類)結果報告について

② 期 日:平成25年10月31日(木) 場 所:リデルライトホーム家族介護者教室

評議員会:出席評議員10名 出席監事 2名

理事会:出席理事 6名 出席監事 2名

- 議 題
1. 定款改正(案)について
  2. 給与規則改正(案)について
  3. 旅費規程改正(案)について
  4. 指定寄付金の受入(案)について
  5. 外溝工事入札結果(案)について
  6. 清掃業務委託入札にかかる指名業者の選定(案)について
  7. 屋上防水改修工事設計・監理業務委託(案)について
  8. 屋上防水改修工事にかかる業者選定(案)について

報告事項 1. 第三者委員の就任について  
2. 平成25年度事前協議書提出について

③ 期 日:平成26年3月18日(木) 場 所:リデルライトホーム家族介護者教室

評議員会:出席評議員 12名 出席監事 1名

理事会:出席理事 6名 出席監事 1名

- 議 題
1. 定款改定(案)について
  2. 経理規程改定(案)について
  3. 平成25年度法人会計及び施設会計支出予算の流用(案)について
  4. 平成25年度資金収支補正予算(案)について
  5. 平成26年度事業計画(案)について
  6. 平成26年度資金収支予算(案)について
  7. 給食業務委託業者選定の結果(案)について
  8. 清掃業務委託入札の結果(案)について
  9. ノットホーム新築工事設計・監理業務委託(案)について
  10. 熊本市指導監査結果(案)について
  11. 平成25年3月役員会議事録の再作成(案)について

報告事項 1. 平成26年度社会福祉施設等整備にかかる事前協議の結果について

## 2 特別養護老人ホーム「ノットホーム」事業について

### ① 進捗

昨年に引き続き、地域密着型特別養護老人ホーム(29 床)及びグループホーム1ユニット(9 床)の合築二階建の申請を行っていたところ、25 年 12 月に地域密着型特養のみの内々定(採択)を得る。その後、コスト削減と地域交流の促進を目的に平屋の地域密着型特養へと事業変更を熊本市に申し出て了承を得る。現在は、ノットホーム建築委員会を設け対応を進めている。

### ② 背景

リデルホーム黒髪の入居者平均要介護度(平成 25 年度8月現在)は 4.5、リデルホーム龍田は 4.9と熊本市でも最重度の状況にあり、殊に平成 24 年度においては、介護と医療の連携によって退居者 20 名のうち 16 名(8割り)の看取り介護を行っている状況にあった。当時、施設への入居申込者は 379 名(2013.9.1 現在)。うち熊本市民は 349 名。緊急性の高い要介護4及び要介護5の高齢者は 142 名であり、23.5%の方が5年以上待機の状態であった。中央区の特養4施設のベット総数は 195 床で、これら中重度の待機者解消は喫緊の課題と考え申請を行ったものである。

## 3 人事状況について

全国的な介護人材不足の影響は大きく、平成 25 年度中は職安求人を経期的に掲載したものの求職申込がない状態が続いた。その危機感から6月より社会福祉専門学校や介護講座でのアピールを展開する。夏以降、地域密着型特養「ノットホーム」の申請と並行して、人材確保を最優先課題に位置付け、積極的な広報活動を行う。また介護支援専門員の採用にも苦戦。介護ニーズがあっても計画策定を担う人員が居ないという事態が続いたため、配置転換により対応を図った。これらの努力の結果、平成 26 年度新採用は 17 人の確保に至る。

### ① 職員状況(平成 26 年 3 月 31 日現在) 人件費率:73.1%

・平均年齢 38.6 歳 ・平均勤務年数 7 年 ・人数 131 人(男性 49 人、女性 82 人)  
・正職員 88 人、契約職員 31 人、パート 12 人 ・65歳以上 7人 ・障がい者 2 人

### ② 採用と退職 平成 25 年度の離職率は 9.9%(H24 年 8 月全国平均 17.0%)

採用者数:15 名(新卒 6 名、中途採用 9 名)

退職者数:13 名(引越し 3 名、家族介護1名、転職 4 名、定年 1 名、健康上 2 名、家事1名)

### ③ 休職について

産前産後休暇及び育児休暇 4 名(うち 3 名が復帰、1 名は 9 月復帰予定)

看護休暇取得状況 10 名(女性 8 名、男性 2 名)

介護休暇取得状況 3 名

### ④ 夜間勤務免除者について[小学校 3 年生以下の子を養育する者]

対象職員 28 名(男性 15 名、女性 13 名)うち 11 名が免除取得(女性 11 名)

### ⑤ 年次有給休暇取得状況について 平均取得率 47%

・リデル黒髪 52% ・リデル龍田 68% ・ライトホーム 45% ・ユウカリ苑 37% ・居宅 40%  
・ヘルパー 51% ・カムさあ 42% ・コムーネ 39% ・地域包括 10% ・事務 57%

## 4 社会貢献事業について

社会福祉法人の使命の一つに社会貢献が上げられるが、災害地派遣の継続、及び、地元の黒髪校区(特に 4 町内と 5 町内)を対象に、事あるごとに出向き、施設人材の活用(サロン教室等での講師や地域活動への参加)法や施設見学の受入れ等の周知活動を展開した。

### ① 災害地への介護職派遣

平成25年度も全国社会福祉経営者協議会主催の熊本県社会福祉協議会が事務局となり、

宮城県への派遣要請を受け、2名の介護職員を2週間派遣した。これまで宮城県、福島県へ延べ12名の介護職員派遣を行っているが、その結果、三年目の実績の評価を得て、平成25年3月11日に熊本県知事より、厚生労働大臣表彰を頂くことになった。

## ② 地域貢献活動

### ・配食事業

黒髪校区第4町内に居住する独居高齢者を対象に温かい弁当の配食を実施。現在、昼2名、夜2名の利用があり、同時に安否確認と健康状態の確認も行うことで地元自治会から感謝されている。介護保険サービスの利用にも繋がっている。

### ・理学療法士の地域への派遣

平成25年度より、黒髪校区4町内老人会、蹟台・黒髪校区で開催されるサロンに理学療法士を派遣し、介護予防をテーマに健康講座、体操を実施する。

### ・交通安全見守り挨拶活動(第4町内自主防災クラブ活動)

毎月20日の7時～8時まで、通学時の安全見守りと、防犯を目的とし地域の所要3箇所を担当する。

## ③ 実習生受入れ

合計 216 人 延べ 1300 日以上

内訳(看護科 115 人、社会福祉科 6 人、ヘルパー21 人、介護科 46 人、教育 28 人)

## ④ 熊本市社会福祉協議会との連携

中央区モデル施設として毎月1回「いきいきサロン」の会場と職員の提供を行った。

## ⑤ その他

福祉避難所登録、災害時 DCAT 登録、地域の学習教室登録、サポーターポイント制度施設登録

## 5 委託契約について

### ① 給食業務委託契約

事業所:淀川食品株式会社

期 間:平成25年10月1日～平成26年9月30日 (最大3年継続更新)

### ② 清掃業務委託契約

事業所:西田産業

期 間:平成26年4月1日～平成27年3月31日 (最大3年継続更新)

## 6 改修・購入について

### (1)改修内容

① LED改修工事:ライトホーム食堂、3階居室、厨房、管理棟事務所(2, 300千円)

② 駐車場整備事業(9, 870千円)

### (2)備品等購入(100万円以上)

①福祉会計ソフト及びサーバー購入 (2, 110千円)

③ リデルホーム黒髪業務用乾燥機 (1, 470千円)

## 7 第三者委員への苦情申し立て 0 件

## 8 内部経理監査

① 平成25年10月31日 法人事務所にて前田晃子 職員により実施

② 平成26年3月29日 法人事務所にて前田晃子 職員により実施